

## 【概要版】外国人観光誘客に向けた新たな観光資源発掘・活用に関する調査研究

### 序章 調査研究の概要

調査研究の背景・目的・全体像・スケジュール等について記載。

### 第1章 茨城県における観光振興施策の概要

外国人誘客に関する茨城県の動向・施策の現状について記載。

### 第2章 外国人観光客嗜好性・観光課題調査

文献調査、ヒアリング調査によって判明した地域別の外国人観光客の嗜好性について記載。併せて調査を行った外国人観光客受入に当たっての課題について記載。

### 第3章 観光資源発掘・見直し調査

アンケート調査により発掘した外国人観光客の嗜好性に応じた観光資源について記載。

### 第4章 外国人観光誘客に向けた観光資源活用方策と方向性

調査及び委員会の結果を踏まえた今後の施策展開に関する提言を記載。

#### 1 外国人観光誘客に向けた観光資源の活用視点

外国人観光誘客に向けて必要となる観光資源活用の視点に係る提言を記載。

##### (1) 外国人の嗜好性に応じた周遊ルートの作成

今回発掘した観光資源を組み合わせた周遊ルート作成の提言及び組み合わせの例示。

##### (2) 観光資源の相乗効果

集客力のある観光資源に、周辺の観光資源を組み合わせ、滞在時間の長期化を図る旨の提言。

##### (3) 体験型観光の充実強化

外国人観光誘客において重要となる体験型観光の充実強化の提言。

##### (4) 歴史・文化的資源の観光利用

欧米豪の観光誘客において重要となる伝統文化の観光資源化、伝統文化関係団体に対する働きかけの提言。

##### (5) 茨城県らしさと差別化

「茨城らしさ」や「日本らしさ」の追求による差別化の提言、及び「日本らしさ」PRの例示として、酒蔵の観光利用を記載。

##### (6) 新たな食資源の創出

東アジアや東南アジアを中心とし、外国人観光誘客において重要となる食資源創出の提言。母国料理を食べられる飲食店のPR・活用の提言。

##### (7) 観光資源の再評価

日本人にとっては流行の過ぎた観光資源等に対する外国人を意識した再評価の提言。

#### 2 外国人観光誘客に向けた課題

茨城県が外国人観光客を受け入れるに当たっての課題に対する対応施策に係る提言を記載。

##### (1) 宿泊施設の確保

宿泊施設の収容能力、魅力向上に向けた施策展開の提言。

##### (2) 公共交通の充実

県内周遊に当たっての公共交通整備、特に二次交通対策に関する施策展開の提言。

##### (3) 多言語対応、受入環境整備（人材、案内表示、無線LAN、トイレほか）

多言語対応、受入環境整備に向けた意識啓発及び支援実施の提言。

##### (4) 近隣県との連携による誘客促進

課題解決やPRのため、行政レベルだけでなく官民、民民と幅広く連携することを提案。

### 3 その他外国人観光誘客のために留意すべき事項

前述の提言のほか、外国人観光誘客に取り組むに当たり必要となる視点について記載。

#### (1) 市町村等との意見交換・市町村等に対する支援の実施

地域の観光関係者に対する「気づき」の提供の必要性、その第一歩として市町村とのワークショップ実施等による情報共有・意見交換、及び外国人受入態勢整備に向けた市町村等に対する支援実施の提言。

#### (2) 効果的な人材の活用

観光マイスター等、行政外の人材との協力体制構築の提言。

#### (3) 観光の担い手の育成

観光資源の物語性を語る人材づくり、観光についての学びの機会の提供や専門的知識の醸成など、担い手の育成の提言。

#### (4) 茨城県内の新たな取組

県内取組の例示、様々な仕掛け・取組実施の提言。

#### (5) 外国人観光誘客に向けた新たな調査・研究

嗜好性の変化に対応するため常時観光資源を捉える仕組みづくり、個人旅行者やインセンティブツアー等への対応、及び社会的階層別の嗜好性調査等、さらに細分化したニーズの把握に向けた調査・研究の提言。

以 上